

WebClass 操作方法

2020年度の「事前事後指導」の資料及び動画について、大学の環境が整うまでの間、WebClassを使用します。昨年の「教育方法論」(金子)から引き続き使用するものです。



1. ログイン

PCを使用する人

ブラウザを立ち上げて、<http://deepblue.datapacific.jp/>と打ち込んでください。検索する場合は「DP Cloud」や「deepblue webclass」等の単語で検索してください。

※InternetExplorerはセキュリティ上の問題があるので、Chromeの使用を推奨します。

スマートフォンを使用する人

バーコードリーダーなどで右のQRコードを読み取ってアクセスできます。

iPhoneの人でログインできない場合は、Safari以外のアプリを使うか、PCを使用してください。

<https://deepblue.datapacific.jp/>



パスワードとID

ID 自分の学籍番号のAを小文字にしたもの

初期パスワード 学籍番号のAから後ろ(Aは小文字にする)

例) 学籍番号17A2345の人 → IDは17a2345、パスワードはa2345

※すでに他の授業でログインしたことがある人はそのときのパスワードを使用してください。

科目等履修生の方は、以前の在学時の学籍番号(「16A3456」など)のIDを引き続き使ってください。

※現在も初期パスワードのままの方は、必ず変更し、以下にメモしてください。

変更後のパスワード：

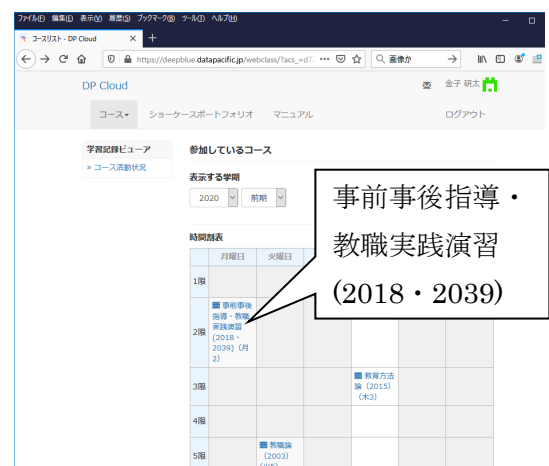
※パスワードを忘れた人は、「教育方法論」の授業資料にメモしているはずですが、

確認してください。どうしても思い出せない場合は、パスワード欄下に出る再発行のリンクから再設定を試してください。リンクが出てこない場合や、再設定用のメールが受信できない場合は、金子まで知らせてください。 kaneko@kyukyo-u.ac.jp

2. コースを開きます。

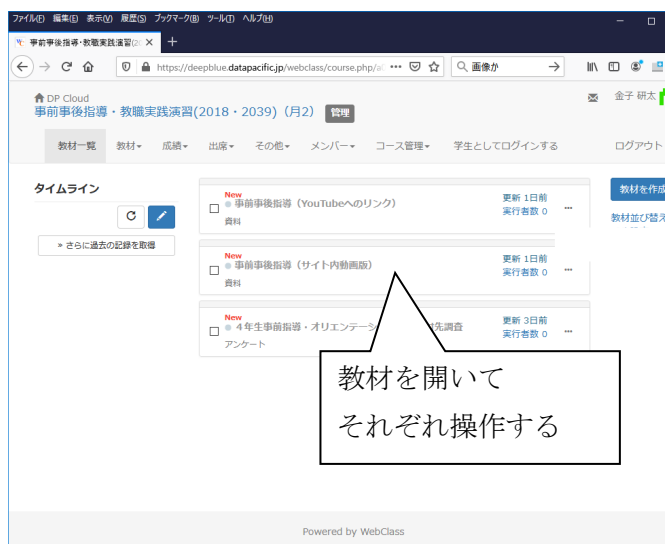
画面中央部の「参加しているコース」の欄に、「事前事後指導・教職実践演習(2018・2039)」が表示されているので、クリックしてコースのページに入ります。

※月曜日2限に表示されていますが、システムの都合上設定されているだけです。対面授業を実施する場合は日程と時間帯は別途お知らせします。



3. 「教材一覧」から必要な教材を開きます
教材が表示されますので、必要なものを開いて閲覧してください。

※3 密回避のため、個別に操作して受講することを基本とします。
操作履歴を出欠把握に使用することがあります。万一、PC を共用する場合でも、必ず個人の ID でそれぞれログインしてください。



※作成中の画面のため、実際に表示される画面と異なることがあります。

4. 使用が終わったらログアウトします。
画面左上のログアウトボタンをクリックしてログアウトしてください。

